

東山給水塔って、何？

～千種区の昭和史ものがたり～

日時：2025 年 **9月13日（土）** 14:00～15:30

申込み受付：8月13日（水）9時30分～ 図書館 HP・電話・窓口にて

定員：20 名 場所：千種図書館 集会室

お申し込みは
こちらから↓

講師：大島清和氏

名古屋郷土文化会会員、
椋山女学園大学非常勤講師、
名古屋大谷高等学校非常勤講師



赤いとんがり帽子のような屋根が特徴的な**東山給水塔**。

昭和の初めには配水のための施設として、老朽化による役目を終えてからは改造の後、災害時の給水施設としての役目を担っています。

この給水塔、名古屋最古なものであることをご存じでしたか？

今回の講座では、この東山給水塔を通じて千種区の身近な昭和史を学びます。

